

## 「ホビークッキングフェア2015」への出展に係る業務の公募について

### 1. 公募業務名

米（米・米粉）の消費拡大イベント事業業務

### 2. 事業目的

ホビークッキングフェア2015は、[家族のため、友達のため、そして自分のための「ごちそうさま」をつくろう！]をテーマに開催されるが、来場者に対し、米(米・米粉)の食材としての優位性、主食としての確固たる地位についての再醸成と一層の理解の促進により、その消費拡大を図ることを目的とし、「お米でごちそうさまをつくろう(仮)」をテーマに、当該フェアに本機構ブースを出展することとする。具体的には、家庭での米(米・米粉)の消費拡大の契機となるよう、フェア来場者参加型の米及び米粉各々の体験料理教室及び著名な講師による意外性のあるセミナーを開催する。

### 3. 出展時期

平成27年4月23日(木)～25日(土)

### 4. 出展フェア名及び出展場所等

- (1) 出展フェア名 「ホビークッキングフェア2015」  
＜第39回2015日本ホビーショー同時開催＞
- (2) 主催者 一般社団法人 流通問題研究協会・一般社団法人 日本ホビー協会
- (3) 出展場所 東京ビッグサイト東3ホール/ホビークッキングフェア2015会場内
- (4) 出展スペース 24コマ(縦3コマ×横8コマ) <1コマ縦3m×横3m>

### 5. 公募業務の具体的内容

本機構は、主催者との間で、「ホビークッキングフェア2015」に対し、24コマの出展契約を既に締結しており、この24コマの運営に関する全ての業務について、委託者を決定していくために、公募を行うものである。本機構のホビークッキングフェア2015における開催コンセプトは、上記2の事業目的にもあるように、米及び米粉の消費拡大を目指すものであり、具体的には、①米スペース、②米粉スペース、③米・米粉共有スペースの3部門で構成することとして、それぞれに8コマ程度を割り当てるものとし、運営に当たっては、それぞれのスペースにおいて、開催されるイベントの最大効果を発揮するために最善の努力を傾注していくこととする。

#### (1) イベントの実施

2の事業目的を踏まえ、米及び米粉の消費拡大を目的とした以下の3つのイベントについて、的確に企画し円滑に実施する。

##### ①米スペースでの体験料理教室(8コマ使用)

ホビークッキングフェアにおける好評企画でリピーターが多い人気イベント「太巻き祭りずし」の体験料理教室を本年も実施することとし、例年行っている太巻き祭りずしのディスプレイや来場者の製作体験を基本としていくが、本年は、その効果測定を実施し、体験者の各家庭での太巻き祭りずしの実施状況の把握や親子あるいは孫との参加、というよう

にごはん食文化が確実に伝承されていく環境の醸成に、留意していくものとする。  
本スペースにおける講師については、機構より別途指示するものとし、その実施回数は、1日4回、1回当たりの参加人数は、6名×6テーブル＝36名を期間中(3日間)実施する。  
なお、本スペースには、米の消費拡大に資する各種パネルや太巻き祭りずしのディスプレイを設置する。

### ②米粉スペースでの体験料理（もしくは菓子）教室（8コマ使用）

「米粉でごちそうさまを作ろう」をテーマに、一般の消費者に「米粉を見てもらう、知ってもらう、米粉料理もしくは菓子を作り食べる楽しさを体験してもらう」ための「米粉コーナー」とする。

このため、ア調理体験コーナー、イ常設展示コーナーを設けることとし、それぞれの具体的内容は次のとおり。

#### ア. 調理体験コーナー

講師の指導により米粉料理もしくは菓子を実際に調理し、試食してもらい、米粉の特長の理解促進をはかるメイン・コーナーとする。

参加者に「良かった、おいしかった、早速家で米粉を使ってみよう」と思いつつ帰路についてもらうことが重要。

#### イ. 常設展示コーナー

米粉について、見てもらう、知ってもらう、なじんでももらう等を旨として、例えば、米粉(微細粉)と他の粉(上新粉や小麦粉など)を陳列して、比べたり手に触れたりしてもらうとともに、パネルの掲示、レシピ集の配布等を行う。

### ③米・米粉共有スペースでのセミナー（8コマ使用）

著名な講師による米・米粉の家庭内における喫食のインセンティブとなるような意外性や簡便性の気づきとなるような提案を試食を通じて実施してもらい、作ってくれた人に感謝し、円滑なコミュニケーションにつなげる“ごちそうさまを学ぶ”をモットーに、米及び米粉各々の調理のコツ等を学ぶためのスペースを確保し、講師によるデモンストラーションと試食のセミナーを実施する。

セミナーは、1回当たり1時間15分程度とし、米セミナー、米粉セミナー各日各々2回計4回、1回当たりの参加人数は30名程度を期間中(3日間)実施する。

#### ア. 米セミナー

ごはんが炊ける間に、ごはんのおかずとして、定番で伝統的にベストマッチである魚とのコンビネーションを提案することとし、講師による魚のさばき方及び簡単調理法等を紹介する。炊き上がったごはんに、一手間かけた魚を加えて簡単な混ぜごはん等を作り、セミナー参加者に試食してもらうこととする。

なお、セミナー参加者には、ごはん・魚等に関するパンフレット(機構提供)や消拡資材を提供する。

#### イ. 米粉セミナー

「米粉でごちそうさまを作ろう」をテーマに、米粉の特長の理解促進をはかりながら、米粉料理もしくは菓子の実演及び試食を行う場とする。参加者に「良かった、おいしかった、早速家で米粉を使ってみよう」と思いつつ帰路についてもらうことが重要。

## (2) 会場設営

本機構の出展スペース24コマについて、会場の設営、ディスプレイ及び立て看板、案内ボード等の設営並びに撤収作業等の一切の業務を行うこと。なお、会場設営については、来場者の安全確保を図ることを最優先に、各種対策を実施する。

## (3) イベント実施に伴う依頼業務

①本機構の出展スペース24コマのレイアウト・デザインの提示

②米及び米粉各々のスペース、米・米粉共有スペースにおける運営・進行管理（タイムスケジュールを含む）の提案と実施

③米スペースでの「太巻き祭りずし作り方教室」の実施

ア. 太巻き祭りずし作り方教室参加者345名の事前募集

（事前に、下記の参加可能人数の概ね8割の参加者募集を行うこととし、残り2割は、ホビーッキングフェア当日の来場者の参加を募ることとする。  
(6名/1テーブル×6テーブル×4回×3日=432名<参加可能人数>)×8割

イ. 太巻き祭りずし作り方教室で実習するレシピの作成

④米粉スペース関係

米粉スペースでの体験料理（もしくは菓子）教室（8コマ使用）に係る企画・提案及びこれの運営・実施

⑤米・米粉共有スペースでのセミナー

ア. 米セミナー

(ア) 米セミナー参加者144名の事前募集

（事前に、下記の参加可能人数の概ね8割の参加者募集を行うこととし、残り2割は、ホビーッキングフェア当日の来場者の参加を募ることとする。  
(30名/1セミナー×2回×3日=180名<参加可能人数>)×8割

(イ) セミナーへの聴講を促す具体的な提案

(ウ) セミナーのレジメ等資料の作成

イ. 米粉セミナー

米粉セミナーに係る企画・提案及びこれの運営・実施。なお、参加者の事前募集の数や手法は、アの米セミナーに準ずるものとする。

## (4) その他附随事項

①運営マニュアル(緊急時対応等を含む)、進行台本等の作成

②講師及び参加者のアテンド

③米及び米粉の料理教室に必要な食材、消耗品、備品類等の調達・管理

④参加者アンケートの実施

(米及び米粉各々のアンケート案の作成・配布・回収・集計)

⑤実施状況の写真撮影

⑥上記出展実施状況が分かる報告書の提出

## 6. 応募資格等

公募に応募できる者は、次の(1)及び(2)に該当する者とする。

### (1) 対象者

広告代理業を営む者

## (2) 参加資格

- ①最近3年間に4及び5に示した業務内容と同レベルの業務を実施した実績を有すること等本業務の実施に必要な能力を有していること
- ②本業務に係る経理、その他の事務について、的確な管理・処理体制を有すること

## 7. 説明会の開催等

本業務の説明会は、以下により開催する。

- (1) 日時 平成27年1月13日(火) 14時から
- (2) 場所 公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構 9F会議室  
なお、説明会への参加希望者は、様式(別紙1)の説明会出席届に記入の上、平成27年1月8日(木) 17時までに、11の問い合わせ先に申し込む(FAXでも可)こととする。期限までに申し込みのない者は、説明会への参加はできない。

## 8. 提案会への参加

- (1) 7の説明会に参加し、提案会に参加希望する者は、様式(別紙2)の応募表明書に記入の上、平成27年1月16日(金) 17時までに、11の問い合わせ先に申し込む(FAXでも可)こととする。期限までに申し込みのない者は、提案会への参加はできない。
- (2) 応募者は、提案会に、以下の提出書類等を持参して、提案することとする。

### ①提出書類

- ア. 当該依頼業務の実施体制
- イ. 本業務内容と同レベルの業務を実施した実績書
- ウ. 企業・団体の定款・寄付行為及び役員名簿、事業報告書
- エ. 依頼業務提案書
- オ. 実施スケジュール
- カ. 経費見積書及び明細書(米スペースに係る経費、米粉スペースに係る経費、米・米粉共有スペースに係る経費の3区分にすること、なお、コマ借料・控え室料・光熱水料は主催者側に機構が別に支払う)

### ②提出部数

各11部提出することとする(但し、①のウについては2部とする)。

### ③書類の提出にあたっての注意事項

- ア. 書類は、A4版カラーにて印刷し、特別に大きな図面等が必要な場合には、原則としてA3版にて提案書の中に折り込むこと
- イ. 必要に応じて、追加資料の提出及び説明を求めることがある
- ウ. 提出に関わる費用は、提出者の負担とする
- エ. 提出書類等の返却はしない

## 9. 提案会の開催

本業務の提案会は、以下により開催する。

- (1) 日時 平成27年2月5日(木) 具体的な時間については、応募表明書の提出があった者に対し、後日連絡する。
- (2) 場所 公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構 9F会議室

## 10. 業務実施者の決定

- (1) 応募者が提出した本業務の提案書等に基づき、本機構に設置された選考委員会において、評価の上、実施者を決定する。なお、委員会は、非公開で行われ、選考過程や不採択理由等の問い合わせには応じない。
- (2) 提案書等の評価にあたっては、以下の評価項目に従い、総合的に評価する。
  - ①実施者の適格性
    - ア. 実施体制(管理・経理処理体制)の適格性
    - イ. 実績の有無
  - ②提案内容
    - ア. 事業目的、事業趣旨との整合性
    - イ. 事業内容との妥当性
    - ウ. 実施の確実性
  - ③価格  
価格の適正さ
- (3) 評価結果の通知  
評価結果については、決定された企業者等に対して文書で通知するとともに、本機構のホームページでも公表する。

## 11. 問い合わせ先

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町15-15 食糧会館9階  
公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構 消費拡大事業部 (担当：森嶋)  
TEL 03-4334-2160 FAX 03-4334-2167

(別紙1)

平成 年 月 日

公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構 御中

住所  
名称

印

「ホビークッキングフェア2015」への出展に係る業務の説明会出席届

「ホビークッキングフェア2015」への出展に係る業務の提案に関する説明会へ出席いたします。

なお、説明会への出席に関する当社の担当者等は、下記のとおりです。

記

1 担当者 所属・役職  
担当者氏名  
電話番号  
FAX番号

2 説明会出席者数 名

(別紙2)

平成 年 月 日

公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構 御中

住所  
名称

印

「ホビークッキングフェア2015」への出展に係る業務の  
提案に関する応募表明書

「ホビークッキングフェア2015」への出展に係る業務の提案会へ出席いたします。  
なお、提案に関する当社の担当者は、下記のとおりです。

記

(担当者)  
所属・役職  
担当者氏名  
電話番号  
FAX番号